

## 太陽の季節に改めて感じる、植物のチカラ。



平成から令和へ。

年号が変わり、時代が変わり、  
なんとなく浮き足立っている間に、  
季節は春から初夏へと確実に進みつつありますね。

東京では、肌寒く感じる日よりも、  
陽射しの強さやムシムシとした湿度の高さを  
感じるこの方が多くなりました。

そこで気になってくるのが「紫外線」。

一年でいちばん紫外線量が多いのは実は5月だ、とか、  
5月の紫外線量はもう真夏とほとんど同じだ、  
などということも、よく聞きますよね。

目に見えない紫外線を  
なぜそんなに恐れるのかといえば、  
シミ・シワ・たるみ・ごわつきなど、  
肌の老化現象につながるから。

いかにも人間らしい悩み……かと思いきや、  
実は樹木も紫外線でダメージを受けるのだとか。

そのため、木の内部を守る樹皮には

紫外線をブロックする自然のチカラが  
備わっているのだそうです。

和紙は植物の樹皮から作られるので  
この自然な「UVカット効果」を受け継いでいます。

では、和紙を繊維にしたらどうなる？  
加工するプロセスの中で消えてしまうの？

いえいえ、そんなことはありません。

多年生植物の樹皮から作られる和紙を原料とする  
キュアテックスの和紙繊維には、  
植物本来の「UVカット効果」がそのまま残っています。

せっかくの「UVカット効果」も、“和紙”の状態では  
人間の肌を守るために活かすのは難しいけれど、  
“繊維”は毎日の暮らしに手軽に取り入れられますよね。

おでかけには  
和紙繊維 100%ストールをふわっと巻いて、  
強い陽射しから首まわりを気持ちよく守りましょう。

なんとも神秘的で頼もしい植物のチカラを  
改めて感じる、太陽の季節。

和紙繊維のストールやスカーフ、  
デザインやサイズが豊富に揃っているので  
お気に入りの一枚を探してみたいかがでしょう。